

アンビシャスの



# 東住吉区 ぶらぶら まち歩き

東住吉区内を歩いて新たな発見をしてみませんか?今回は南部エリアに注目し、東住吉区住みます芸人アンビシャスの2人が徒歩やシェアサイクルでぶらぶらまち歩きをしてみました!

※感染対策を行った上でマスクを外して撮影しています。

冷え込む時期こそ  
しっかり歩いてからだを温めよう

今回は  
のコース、  
「東住吉都市景観ウォーク  
第4回 南エリアコース」  
約5.5kmを  
歩いてみたよ!



## 明日話したくなる とんずみ豆知識

阿麻美許曾神社は旧矢田村の氏神だったので、大和川の付替え後にも松原市に属しませんでした。松原市天美西3丁目と天美北7丁目の間にある370mの象の鼻のように細長い道路(旧府道26号線)は、神社の参道として、現在も東住吉区矢田7丁目に残されています。

## 都市景観資源とは

景観的に優れた、新しい建物や歴史的建造物、橋や樹木等の景観形成上の大切な資源を、一人でも多くの方々に知っていただき、地域の景観づくりの中で積極的に活用していただくため、所有者との協議もふまえながら、都市景観資源として登録しています。(大阪市都市景観条例第33条) 現在、大阪市中央公会堂など402件を登録しています。



## 東住吉区まち歩き企画 「東住吉都市景観ウォーク」を開催しました!

詳しくは [HP](#) をご覧ください。



## 1 なかとみ すむち 中臣須牟地神社

都市景観資源

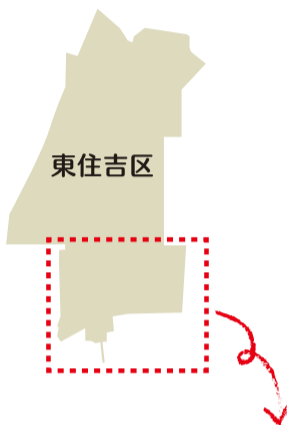


延喜式内(えんぎしきない)の大社で、中臣氏の祖先であり大和王権に仕えた一族、子孫が在住した由緒ある神社です。日本書紀などには、632年、唐からの使者にこの神社で作ったお酒を振るまったとの伝承があります。

## 2 住道(須牟地) 廃寺跡



矢田中学校から北西部30mに藤原不比等(659年)が建立し、僧玄昉(げんぼう)が開基したと伝わります。平安末期の兵火にかかり焼失したと言われている寺院で、古瓦や塔芯石が確認されています。



近鉄南大阪線  
「矢田」駅からSTART!



南部エリアをご紹介します!



はシェアサイクルのポートです

## 移動はシェアサイクルが便利です!

近くのポートの自転車を活用して、通勤や買い物に利用できます。駅から距離があったり、電車やバスの乗り継ぎ場所への移動にもおすすめです。ポートとは自転車置き場を意味する「サイクルポート」の事で、各ポートでシェアサイクルの貸出・返却ができます。



東住吉区役所  
矢田出張所  
矢田6-7-12



東住吉  
スポーツセンター  
公園南矢田4-30-3

矢田駅 矢田2-25